第13回西条市・東予市・丹原町・小松町合併協議会

日時：平成15年11月14日（金）午後1時30分

場所：西条市役所 5階大会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 新市名の名付け親大賞の贈呈について

4 議 事

(1) 継続協議事項

協議第47号 組織及び機構の取扱いについて

協議第48号 各種事務事業（その他の事務事業）の取扱いについて

(2) 新規協議事項

協議第49号 西条市・東予市・丹原町・小松町合併協議会会議の運営申し合わせ
事項の変更について

協議第50号 各種事務事業（消防防災関係）の取扱い（その3）について

協議第51号 各種事務事業（教育関係）の取扱い（その2）について

5 その他

(1) 今後の予定について

(2) 第14回会議の開催日時について

6 閉会

出席委員

伊藤 宏太郎	青野 勝	渡部 高尚	塩出 皓治
石川 昭司	近藤 経美	戸田 健一	伊藤 孝司
越智 宏司	徳永 求	井上 豊實	荃田 元近
佐伯 出	塩崎 武司	瀬川 政子	渡邊 良一
山内 サダ子	森川 義彦	渡部 仁志	服部 和子
青野 久美	玉井 泰三	有馬 馨	山ノ内盈裕

欠席委員

北野 英昭	徳永 英光	岡田 初	久門 渡
越智 哲雄			

欠席顧問

玉井 実雄	藤田 光男	渡部 浩	明比 昭治
-------	-------	------	-------

真鍋局長	<p>それでは、皆さんこんにちは。</p> <p>ただ今から西条市・東予市・丹原町・小松町合併協議会の第13回会議を開会いたします。</p> <p>開会に当たりまして、合併協議会の会長からごあいさつを申し上げます。</p>
伊藤会長	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>開会に当たりまして一言ごあいさつを申し上げます。</p> <p>委員の皆様には大変お忙しい中、ご出席をいただきまして、まことにありがとうございます。</p> <p>本日は、前回の協議会で多くの応募者の中から選ばれました新市名の名付け親大賞の贈呈を行うことといたしております。お忙しい中を大賞に選ばれました西条市の伊藤悦子様にお越しをいただいております。後ほど事務局からご紹介をさせていただき、贈呈式を行いますが、伊藤様にはこのたびの受賞、大変おめでとうございます。また、本日、ご出席をいただきまして、まことにありがとうございました。協議会を代表いたしまして、御礼申し上げます。</p> <p>さて、後ほど事務局から説明をさせていただきますが、協議項目の協議のため、当初予定をしておりませんでした。12月に本協議会の開催をいたしたいと考えております。大変ご多忙の時期ではございますが、何分ともよろしくお願いをいたしたいと存じます。このことから、本日の案件は、協議案件5件、新市名の名付け親大賞の贈呈の計6件の議題を予定いたしております。委員の皆様には何とぞ忌憚のないご意見、長時間になりますが、よ</p>

真鍋局長	<p>ありがとうございました。お席の方へお戻りください。</p> <p>以上をもちまして、新市の名付け親大賞の贈呈を終了いたします。</p> <p>ここで、伊藤様は退席をされます。皆様、拍手でお送りくださいますようお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">（拍 手）</p>
真鍋局長	<p>それでは、ただいまから議事に入りたいと思いますが、会議の議長は、合併協議会規約第10条第2項の規定によりまして会長が務めることとなっておりますので、議長を会長をお願いいたします。</p> <p>なお、ご発言の際に、挙手をいただければ、事務局職員がマイクをお持ちいたしますので、それをご使用いただきますようお願いいたします。</p> <p>また、本日の委員参加数は、委員29名中24名でございますので、本日の会議は成立しておりますことをまずご報告申し上げます。</p> <p>また、報道関係者から撮影の申請がありましたので、許可しておりますことをあわせてご報告申し上げます。</p> <p>それでは、会長、よろしくお願いいたします。</p>
伊藤議長	<p>それでは、規約に基づきまして、議長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>早速、会議次第の4、議事に入らせていただきます。</p> <p>まず、継続協議事項となっております協議第47号「組織及び</p>

伊藤議長	<p>機構の取扱いについて」を議題といたします。</p> <p>事務局より説明を求めます。</p>
倉田次長	議長。
伊藤議長	総務班長。
倉田次長	<p>それでは、恐れ入りますが、会議資料の2ページ及び3ページをお願いいたします。</p> <p>協議第47号「組織及び機構の取扱いについて」、前回からの継続協議分ではありますが、ご説明をいたします。なお、詳細な説明につきましては、前回提案時にいたしておりますので、省略をさせていただきます。</p> <p>それでは調整案でございますが、「新市の組織機構については、2市2町の現有の庁舎を有効かつ合理的に活用することを前提に、次の新市における組織機構の整備方針に基づき整備するものとする。ただし、新市においては、常にその組織機構を見直し、効率化に努め、規模等の適正化を図るものとする。」としておりまして、その整備方針としまして、基本方針と個別整備方針に分類しまして提案をいたしております。</p> <p>基本方針は6つの事項に分類し、組織機構の整備を図ります。</p> <p>(1) 市民サービスの低下を来さないよう配慮した組織機構。</p> <p>(2) 市民の声を適正に反映することができ、市民が利用しやすい組織機構。</p> <p>(3) 簡素で効率的な組織機構。</p>

	<p>(4) 新市建設計画を円滑に遂行できる組織機構。</p> <p>(5) 指揮命令系統がわかりやすく、責任の所在が明確な組織機構。</p> <p>(6) 地方分権や新たな行政課題に柔軟かつ速やかに対応できる組織機構。としまして、個別整備方針としまして、次の4つの事項に分類し、整備いたします。</p> <p>(1) 新市の事務の方式は、将来、本庁方式とするが、当分の間は、合併による住民生活への急激な影響を考慮し、また業務の円滑な執行を確保する観点から総合支所方式とし、現在の西条市役所を本庁とし、東予市役所、丹原町役場及び小松町役場は、それぞれ総合支所として設置する。</p> <p>(2) 合併時における本庁は、市全体に係る政策・施策の企画立案、総合的な調整・管理事務及び総合支所が所管する区域以外の地域に関する事務を所掌する。総合支所は、それぞれ合併前の市町の区域を所管区域とし、本庁において処理する事務を除き、地域振興の拠点として主に住民サービスに関する事務を所掌する。</p> <p>(3) 大保木支所及び三芳支所は出張所とし、桜樹出張所、石根出張所及び2市2町が現有する出先機関は、現行のまま存続することを基本とする。</p> <p>(4) 2市2町に設置されている行政委員会等の組織機構については、業務の特殊性や地域性なども考慮しながら、原則として整備統合を図る。としておりまして、前回の提案時にも申しましたけれども、組織機構を整備いたしますには相当の期間を要しますことから、協議会におきまして、基本的なご協議をいただき、それに基づきまして合併時までには整備をいたすこととしております</p>

倉田次長	<p>ので、ご理解をいただきますようお願いをいたします。</p> <p>以上で説明を終わります。よろしくご協議をお願いいたします。</p>
伊藤議長	<p>ただいま事務局からご説明申し上げました協議第47号につきましてのご意見、ご質問ございませんでしょうか。</p> <p>特段ございませんか。</p> <p style="text-align: center;">（「なし」の声あり）</p>
伊藤議長	<p>それでは、協議第47号「組織及び機構の取扱いについて」は、調整方針（案）のとおり確認させていただいたものといたします。</p> <p>次に、同じく継続協議事項となっております協議第48号「各種事務事業（その他の事務事業）の取扱いについて」を議題といたします。</p> <p>事務局より説明を求めます。</p>
白石次長	議長。
伊藤議長	第2調整班長。
白石次長	<p>協議第48号継続協議「各種事務事業（その他の事務関係）の取扱いについて」、説明をいたします。</p> <p>第13回会議資料の4ページをご覧ください。</p> <p>調整案といたしましては、各種事務事業（その他の事務事業）の取扱いについて、1企画。</p>

白石次長	<p>(1) 総合計画については、新市移行後、新たに策定する。</p> <p>(2) 国際交流員招致事業と友好都市交流事業については、西条市の例により調整する。</p> <p>(3) 行政改革大綱については、新市移行後、新たに策定する。</p> <p>(4) 男女共同参画における事業推進の基礎となる計画の策定と、女性団体の連絡協議会の設置については、新市移行後速やかに調整する。</p> <p>2 総務</p> <p>(1) 名誉市民制度については、新市移行後速やかに調整する。名誉市町民の称号受賞者については、現行のまま新市に引き継ぐ。</p> <p>(2) 功労賞制度については、新市移行後速やかに調整する。功労賞受賞者については、現行のまま新市に引き継ぐ。</p> <p>(3) 市民無料法律相談については、新市移行後速やかに西条市の例により調整する。</p> <p>(4) 集会所建設(維持管理)については、現行制度を基本として、新市移行後速やかに新たな制度を創設する。</p> <p>このようにご提案を申し上げます。</p> <p>お手元の別冊のA 3 大の付属資料の4 ページから1 4 ページに個々の項目ごとに2 市2 町における現況と調整内容を、1 5 ページには、先例地の事例をお示ししておりますので、ご覧をいただきたいと存じます。</p> <p>詳しい内容につきましては、前回の協議会で説明しておりまして、重複しますので、省略をさせていただきます。</p> <p>以上で説明を終わります。よろしくご協議くださいますようお願い申し上げます。</p>

伊藤議長	<p>ただいま事務局からご説明申し上げました協議第48号につきましてご質問、ご意見ございませんでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(「なし」の声あり)</p>
伊藤議長	<p>異議なしであります。したがいまして、それでは、協議第48号「各種事務事業(その他の事務事業)の取扱い」については、調整方針(案)のとおり、確認させていただいたものといたします。</p> <p>次に、新規協議事項としまして、協議第49号「西条市・東予市・丹原町・小松町合併協議会会議の運営申し合わせ事項の変更について」を議題といたします。</p> <p>事務局より説明を求めます。</p>
倉田次長	議長。
伊藤議長	総務班長。
倉田次長	<p>それでは、お手元の会議資料の5ページ、6ページにわたりますが、お願いをいたします。</p> <p>協議第49号「西条市・東予市・丹原町・小松町合併協議会会議の運営申し合わせ事項の変更について」をご説明いたします。</p> <p>合併協議会会議の運営申し合わせ事項につきましては、合併協議会第1回会議で会議の開催日、開催時間、開催場所などにつきましてご決定をいただき、平成15年7月25日開催の第9回合併協議会におきまして、一部分変更のご決定をいただいているとこ</p>

倉田次長	<p>ろでございます。今回変更をお願いいたしますのは、平成15年12月の合併協議会の開催でございます。12月は、当初、東予市議会選挙のため、開催しないこととしておりましたが、合併協議も終盤に差しかかり、協議項目の協議のため、資料にもございますように、第14回合併協議会を12月25日に開催いたしたく、会議の運営申し合わせ事項の変更をお願いするものでございます。よろしくご協議をお願いいたします。</p>
伊藤議長	<p>ただいま事務局からご説明申し上げました協議第49号でございます。次回の協議会の開催日程の追加変更でございます関係で、本日提案し、確認が必要となっております。この点を踏まえまして、ご質問、ご意見等ございませんでしょうか。</p> <p>玉井委員。</p>
玉井委員	<p>日程については結構なんです、場所についてご説明をお願いします。</p>
伊藤議長	<p>総務班長。</p>
倉田次長	<p>場所は、それぞれ持ち回りということで当初決めておりました、25日の場合は、東予市の総合福祉センターでございます、時間は原則として午後1時半からということでございますので、よろしくをお願いいたします。</p>
伊藤議長	<p>そのほかございませんか。</p>

	(「なし」の声あり)
伊藤議長	<p>それでは、協議第49号「西条市・東予市・丹原町・小松町合併協議会会議の運営申し合わせ事項の変更について」は、調整方針(案)のとおり確認させていただいたものといたします。</p> <p>次にまいります。協議第50号「各種事務事業(消防防災関係)の取扱い(その3)について」を議題といたします。</p> <p>事務局より説明を求めます。</p>
矢葺次長	議長。
伊藤議長	第1調整班長。
矢葺次長	<p>協議第50号「各種事務事業(消防防災関係)の取扱い(その3)について」ご説明いたします。</p> <p>会議資料の7ページをお開きください。</p> <p>各種事務事業(消防防災関係)の取扱い(その3)についての調整方針(案)は、「新市の消防本部の位置については、現在の西条市消防本部庁舎とする。署の位置、管轄区域については、現行のまま新市に引き継ぐ。ただし、周桑における消防署庁舎建設計画は継続して進める。」</p> <p>「消防緊急通信指令施設等については、合併時に現在の西条市消防本部に通信指令台を置き、通信指令体制の統合とシステムの整備を図る。」</p> <p>以上の調整方針(案)について、ご提案するものでございます。</p>

<p>矢葺次長</p>	<p>それでは、会議付属資料でご説明いたします。会議付属資料 A 3 版の 16 ページをお開きください。</p> <p>消防本部・署の位置、管轄区域でございますが、消防本部、署等の現況を資料にお示ししておりますが、西条市は、西条市単独で、東予市、丹原町及び小松町については、周桑事務組合を組織し、本部、署等を設けております。</p> <p>消防本部は、市町村の消防事務を統括する機関で、その事務は消防制度、組織、人事、予算、施設及び庶務などの消防組織を管理するための総務部門、また、予防査察、危険物に関する許認可及び消防設備などの火災予防全般を管理する予防部門、さらに、災害通信、災害活動、災害統計など災害に対処する消防活動全般を管理する警防部門の 3 部門で構成されております。</p> <p>次に、消防署でございますが、消防署は火災の予防、警戒、鎮圧及び救急、救助業務その他の災害防除並びに災害による被害の軽減など管轄区域の第一線を担当する機関で、組織的には消防本部の下部組織でございます。</p> <p>合併に当たりましては、消防本部の位置や署の取扱い、また管轄区域について調整する必要があります。本部の位置につきましては、消防庁舎の規模や構造、また、消防緊急通信指令施設の整備状況等勘案して、現在の西条市消防本部庁舎とするとしております。消防署の位置、管轄区域につきましては、資料にお示しのとおり、西条市の区域に一つの署と 1 分遣所、東予市、丹原町及び小松町の区域には一つの署と 1 出張所があります。このことについては現状を維持するとした調整方針（案）で、署の位置、管轄区域については、現行のまま新市に引き継ぐとしております。</p>

<p>矢葺次長</p>	<p>また、周桑における消防庁舎建設計画については、継続して進めるとしております。</p> <p>次のページをお開きください。</p> <p>消防緊急通信指令施設等でございますが、消防緊急通信指令施設は、119番の受信から出動隊の編成、出動指令までをコンピュータで自動制御するものでございます。この施設は、効率的な消防事務、また出動から現場到着までの時間短縮を図り被害を軽減することを目的とするものでございます。</p> <p>合併が行われますと、消防緊急通信指令施設の統合が必要であり、調整に当たりましては、消防緊急通信指令施設の状況や統合に係る経費など勘案して、消防緊急通信指令施設等については、合併時に現在の西条市消防本部に通信指令台を置き、通信指令体制の統合とシステムの整備を図るとしております。</p> <p>なお、19ページには関係法令をお示ししておりますので、ご参照いただきたいと思います。</p> <p>以上、ご説明いたしました。ご協議よろしくお願いいたします。</p>
<p>伊藤議長</p>	<p>ただいま事務局からご説明申し上げました協議第50号につきましてのご意見、ご質問承りたいと存じます。</p>
<p>塩崎委員</p>	<p>議長。</p>
<p>伊藤議長</p>	<p>塩崎委員。</p>
<p>塩崎委員</p>	<p>ただいまの説明について、大筋で了解はしておるんですが、消防</p>

<p>塩崎委員</p>	<p>緊急通信指令施設等についての中身が、合併することによって、これはずっと範囲が広がってきますね。そのときに、先だっこのアメリカの山林火災をもじるわけではないんですが、やはり地域が広がれば、それだけいろんな面で不便さを感じますし、それぞれの地域には優秀な消防団員も多数おられますが、この合併後に、施設をもろとして、自前のヘリコプターを備えつけるような形に、新市に移行後で結構でございますので、そういうふうな県の方には持っておりますけれども、また自衛隊も持っておると思いますけれども、命令系統でややもすれば遅れがちなことが今まででも過去にありました。そういうことを正すためでも、また緊急を要するやっぱり住民の生命、財産を守らないといけない観点から考えてみた場合に、多少お金はかかるが、この合併の際にそういうようなすぐに発信できるような、措置ができるような空からの消火活動が十二分に行えるようなヘリコプターが1台あれば、その意味は十二分に達しておられるし、価値観があるんじゃないかと。そういうような私は気がいたしますので、そういうふうなところの観点も一つ施設として、道具として備え置いていただいたら、なお住民の方は安心をするんじゃないかという気がいたしましたので、これはお願いになろうと思いますが、よろしく願いをいたしたいと思います。</p>
<p>伊藤議長</p>	<p>事務局がお答えできるか。</p> <p>私がお答えするのもあれなんですけど、12万のまちづくりをどう考えていくかという観点から、これは、この協議会でのご発言については、次の新しいところでの一つの協議事項といたしますか、</p>

伊藤議長	そういうとらえ方を一つはさせていただきたいし、本件につきましても、またさらなる協議がまだ必要であろうと思います。
塩崎委員	お願いということで、最初から言うておりますので。
伊藤議長	本件について、他にございませんか。
	(「なし」の声あり)
伊藤議長	ただいまの塩崎委員さんの方からのご発言もございました。したがって、この協議第50号「各種事務事業(消防防災関係)の取扱い(その3)について」は、次回の合併協議会まで継続協議とこのようにさせていただきます。よろしゅうございますか。
	(「異議なし」の声あり)
伊藤議長	ありがとうございます。 次に、協議第51号「各種事務事業(教育関係)の取扱い(その2)について」を議題といたします。 事務局より説明を求めます。
矢葺次長	議長。
伊藤議長	第1調整班長。

<p>矢葺次長</p>	<p>協議第 5 1 号「各種事務事業（教育関係）の取扱い（その 2）について」ご説明いたします。</p> <p>会議資料の 8 ページをお開きください。</p> <p>各種事務事業（教育関係）の取扱い（その 2）についての調整方針（案）は、成人式。</p> <p>成人式については、新市移行後速やかに調整する。ただし、合併する年度は開催日を統一し、開催会場及び方法については、それぞれの旧市町の例により実施する。</p> <p>公民館管理運営</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 東予市中央公民館を、新市の中央公民館とする。小松町中央公民館は、新市の地区公民館とし、西条市中央公民館及び丹原町中央公民館は廃止する。 2 新市の中央公民館の使用料については、現行のとおりとし、地区公民館の使用料については、西条市の例により調整する。 3 休館日については、毎週月曜日、国民の祝日及び年末年始を休館とする。 4 開館時間については、西条市の例により調整する。 <p>次のページをご覧ください。</p> <p>図書館管理運営</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 図書館については、現行のまま新市に引き継ぐ。ただし、移動図書サービスについては、新市移行後速やかに西条市の例を基本に調整する。 2 休館日については、西条市の例により調整する。 3 開館時間については、9 時 3 0 分から 1 9 時までとする。 <p>以上の調整方針（案）についてご提案するものでございます。</p>

<p>矢葺次長</p>	<p>それでは、会議付属資料でご説明いたします。会議付属資料の20ページをお開きください。</p> <p>このページは、各種事務事業（教育関係）の取扱い（その2）の総括表となっております。左の欄に項目、右の欄に調整方針（案）をお示ししております。調整方針（案）は、先ほど申し上げましたとおりでございます。</p> <p>次のページをお開きください。</p> <p>成人式でございますが、各市町では、年度内に20歳を迎える市・町民や、各市町の出身者を対象として、新成人を祝う式典を開催しております。</p> <p>2市2町の現況については、資料のとおりでございますが、開催日や開催の方法に違いがあり、調整する必要があります。調整に当たりますには、新市の一体性の速やかな確立を目指すうえから、開催日や記念品については統一することとし、開催会場や方法については、合併する年度は、それぞれの旧市町の例により実施するとした案で、調整方針（案）は、「成人式については新市移行後速やかに調整する。ただし、合併する年度は、開催日を統一し開催会場及び方法については、それぞれの旧市町の例により実施する。」としております。</p> <p>次のページをお開きください。</p> <p>公民館の管理運営でございますが、1の公民館の設置については、各市町の公民館の設置状況は、資料のとおりでございます。合併が行われますと、各市町の公民館の取扱いについて調整が必要でございます。新市の公民館については、施設の内容、規模等から、東予市の中央公民館を新市の中央公民館に、また、西条市中央公</p>

<p>矢葺次長</p>	<p>民館については、現在、文化会館の中にあり、新市においては、公民館の部分文化会館として一体的に利用するとした案で、このことについての調整方針（案）は、「東予市中央公民館を新市の中央公民館とする。小松町中央公民館は、新市の地区公民館とし、西条市中央公民館及び丹原町中央公民館は廃止する。」としております。</p> <p>2の公民館の使用料でございますが、現在の各市町の中央公民館については、中央公民館の施設を有しない丹原町を除き、2市1町とも使用料を徴しており、新市の中央公民館についても使用料を徴することとしております。また、地区公民館の使用料については、西条市は使用料を徴しておりませんが、他の1市2町は使用料を徴しており、取扱いに違いがあり、調整する必要がございます。調整方針（案）は、「新市の中央公民館の使用料については、現行のとおりとし、地区公民館の使用料については、西条市の例により調整する。」としております。</p> <p>次のページをお開きください。</p> <p>3の休館日でございますが、資料にお示しのとおり、休館日の取扱いが各市町で異なっており、調整する必要がございます。このことについての調整方針（案）は、「休館日については、毎週月曜日、国民の祝日及び年末年始を休館とする。」としております。</p> <p>4の開館時間でございますが、資料のとおり2市2町の開館時間に違いがあり、調整が必要でございます。このことについての調整方針（案）は、「開館時間については、西条市の例により調整する。」としております。</p> <p>次のページをお開きください。</p>

<p>矢葺次長</p>	<p>申しわけございませんが、資料の訂正をお願いいたします。お手元に会議資料訂正の正誤表がございますが、このページの上から3段目の調整方針のところの1、図書館については、現行のまま新市に引き継ぐ。ただし、移動図書サービスについては、西条市の例を基本に調整するとなっておりますが、正しくは、図書館については、現行のまま新市に引き継ぐ。ただし、移動図書サービスについては、新市移行後速やかに西条市の例を基本に調整する。これが正しい方針でございますので、訂正をよろしく願います。</p> <p>また、この表の右端のところの具体的な調整内容のところも同様の誤りがございますので、訂正をよろしく願います。具体的な調整内容のところの一番上の欄でございますが、現行のまま新市に引き継ぐ。ただし、移動図書サービスについては、西条市の例を基本に調整するとなっておりますが、正しくは、現行のまま新市に引き継ぐ。ただし、移動図書サービスについては、新市移行後速やかに西条市の例を基本に調整するというふうに直していただきたいと思っております。よろしく願います。申しわけございません。</p> <p>それでは、ご説明いたします。図書館管理運営でございますが、1の図書館の設置については、西条市、東予市、小松町に図書館を設置しております。各図書館の蔵書、貸し出し冊数、移動図書サービスの状況については、資料のとおりでございます。移動図書サービスは、図書館に行くことができない人々に対し、同様のサービスを提供できるよう、西条市のみで実施しているサービスでございます。</p>

<p>矢葺次長</p>	<p>このサービスについて、新市に拡大するとした案で、調整方針（案）は、「図書館については、現行のまま新市に引き継ぐ。ただし、移動図書サービスについては、新市移行後速やかに西条市の例を基本に調整する。」としております。</p> <p>2の休館日でございますが、2市1町の現況は資料のとおりでございます。ほぼ同様の取扱いとなっておりますが、館内整理日などに違いがあり、調整する必要があります。調整方針（案）は、「休館日については、西条市の例により調整する。」としております。</p> <p>3の開館時間でございますが、資料にお示しのとおり2市1町の開館時間に違いがあり、調整する必要があります。このことについては、開館時間を統一するとともに、利用者の利用時間の拡大を図る観点から、調整方針（案）は、「開館時間については9時30分から19時までとする。」としております。</p> <p>次のページには、先例地の事例をお示ししております。ご参照ください。</p> <p>以上、ご説明いたしました。ご協議よろしくお願いたします。</p>
<p>伊藤議長</p>	<p>ただいま事務局から説明申し上げました協議第51号につきまして、ご意見、ご質問ございませんでしょうか。</p> <p>玉井委員。</p>
<p>玉井委員</p>	<p>公民館の廃止についてご質問いたします。</p> <p>西条市中央公民館については、先ほどの説明の中で、文化会館という観点から廃止の方向というのは理解できたのですが、丹原町</p>

玉井委員	<p>の中央公民館についての説明、ちょっと私、聞き漏らしたのかもわかりませんが、なかったように思いますので、もう一度お願いしたいと思います。</p>
伊藤議長	<p>事務局。</p>
矢葺次長	<p>丹原町の中央公民館でございますが、現在、中央公民館は丹原町の教育委員会の中にございまして、施設はございません。したがって、丹原町の中央公民館は、廃止ということでさせていただいております。</p>
伊藤議長	<p>よろしいか。</p>
玉井委員	<p>はい。</p>
伊藤議長	<p>他にございませんか。</p>
	<p>(「なし」の声あり)</p>
伊藤議長	<p>特段ないようでございます。</p> <p>それでは、協議第51号「各種事務事業(教育関係)の取扱い(その2)について」は、本件も次回の合併協議会までの継続協議とさせていただきます。よろしゅうございますか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>

伊藤議長	<p>以上で、本日の議題はすべて終了いたしました。</p> <p>委員の皆様のご協力に感謝申し上げまして、議長の職を解かせていただきます。ありがとうございました。</p>
真鍋局長	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>それでは、次第の5でございますが、その他の(1)「今後の予定について」を事務局からご報告をさせていただきます。</p> <p>お手元の会議資料の10ページをご覧ください。</p> <p>合併協議も終盤になってまいりました。ここで、県への廃置分合の申請を行うまでの協議会の開催予定等につきましてご報告を申し上げます。ご理解を賜りたいと存じます。</p> <p>まず、先ほど協議第49号でご確認いただきましたように、第14回合併協議会を12月25日に予定をいたしております。ここでは、本日継続協議となっております2件の協議案件につきまして、協議、ご確認をお願いするものでございます。</p> <p>次に、年が明けまして、1月23日の第15回合併協議会では、平成16年度の協議会予算審議、県へ事前協議を行っている新市建設計画の確認、また今日までの協議を踏まえての合併の是非についての確認、合併協定調印式の予定等につきましてのご協議を予定いたしております。</p> <p>次に、2月の合併協議会は、当初2月27日を予定しておりましたが、合併協定調印式の関係もあり、2月6日に第16回合併協議会を予定いたしております。ここでは、新市建設計画の県承認報告、合併協定書(案)の協議、及び合併協定調印式の協議をお願いする予定といたしております。</p>

<p>真鍋局長</p>	<p>次に、合併協定調印式は、現在のところ2月下旬を予定しておりますが、日時等につきましては、今後関係機関とも協議し詰めてまいりたいと考えております。なお、調印式に費やす時間は、先例地の状況を見てみますと、約2時間程度費やしているようでございます。</p> <p>合併協定書の調印が終了いたしましたら、地方自治法及び合併特例法に基づく手続が必要となることから、各市町の議会に廃置分合等、合併関連議案を提出し、ご審議を願うこととなります。</p> <p>以上、平成16年3月までの予定をご報告させていただきました。何かご質問等ございませんでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（「なし」の声あり）</p>
<p>真鍋局長</p>	<p>それでは、ないようでございますので、続きまして、その他の「(2)第14回会議の開催日時について」ご報告をさせていただきます。</p> <p>11ページをご覧ください。</p> <p>先ほども申し上げましたように、第14回会議は、平成15年12月25日木曜日とご訂正をお願いいたします。時間につきましては、午後1時30分から東予市総合福祉センター2階会議室といたしております。お忙しいところでございますが、よろしくお願いを申し上げます。</p> <p>特になければ、これもちまして、第13回会議を終了させていただきたいと存じます。</p> <p>大変長時間ありがとうございました。</p>

発言者	議題・発言内容
	お気をつけてお帰りくださいますようお願い申し上げます。